

# 辰形本高報

## 申上候

糖界は既に秋風落莫の觀を呈し精糖は依然二十二圓五十錢の堰に停滯し何等の變化なくして弱保合を持續せり、

惟ふに相場の維持を目的として投せられたる此興奮清涼劑は只一時の人氣轉換を見て世人の注目を惹きたるに止まり、悲哉時期を失して自然の大勢に逆行して其當を得ざりし商略たる以上相場は一般に下押の傾向を續け僅に堰止められて一團となり暗流渦を卷いて停滯し次第に水壓を増して二十二圓五十錢の堅壘を破壊せずんば止まざる勢を示せるは自然の成行として亦是非なき處なるべし而して堰の堅軟や果して如何停滯の間に蓄積せられたる相場流下の勢や果して如何、會社尚堰を堅ふし堤を高くして支ふと言へ共此際此時大

勢對人爲の高藤の勝敗の數は略定まれり信せらる可く目下公平なる觀察を下せば五十錢以上の伸力は殆ど望なからんか寧ろ堰の潰滅の遲速を案ずるのみ

分蜜に至りては愈々渾沌たる商狀を呈し一見強氣を現せば忽ち若干の小辰を見せ市場一般に氣乗薄にて何等の興味をも引かず、極端なる一派糖商は極端に供給不足を確信し相場の高止りを唱へて止まず、更に反對黨派は新糖出廻早を標榜し海外糖價の軟弱等各種材料を捕へて弱氣を主張せり、而して現下の大勢より見て形勢日に非なるは即一般の傾向にして市中は勿論地方筋も一種恐々の氣分に觸れて成行に従ひ臨機の取捨的態度を持し全般に亘りて冬眠の氣分漫延し一進一退の高低相場は何等人氣を喚起するに至らず

毎月三回七ノ日發行  
定價壹枚貳錢郵稅壹錢  
廣告料壹行壹圓貳拾錢  
發行所 濱田正夫  
編輯印刷人 濱田正夫  
大阪市南區安堂寺橋通一丁目二番地  
發行所 濱田日報社

新糖來を待つて活躍す可く精力の蓄積に餘念なきが如し然れば來期新糖の相場の水準や如何最近新糖二三四切十六圓八十五錢の出來値を見せ昨年比し比較的高値を示せり、而して一面臺灣糖產額豐饒を唱わて一喜一憂、様々の取越苦勞をなすものあれども未だ以て來期產糖の確定數量を確開するに至らず、況や聯合會の未決定なる今日、來期新糖に對して其相場豫想を立つるは餘りに其根據薄弱なりと言ふ可し

裾物は其大需要の期に入り此種商品の奮闘の秋となれるも既に優秀なる在荷なく貧弱なる商品の殘骸に過ぎざるが故氣勢は今一段と冴はず依然保合の姿にて面白き値頃を見せず、但し本年度最後に止まつて力闘を續くるものは先づ此種赤双赤糖等裾物なる可く何れかと云へば秋冬のたれ相場に興味を惹起

せしむるものは精糖分蜜に非ずして寧ろ此方面にあるべく信せらるる更に今方面をかねて論點を砂糖に求め阪神兩港の對外貿易狀態を觀察せんに近年臺灣糖は長足の進歩をなし舞臺は全く延轉して輸入は輸出の狀態に變じ海外各地への輸出を見るに至れり、依て今概括的に海外諸國に對する砂糖貿易關係を論述すれば次の如し

### 對支那砂糖貿易

吾對支貿易は分れて對支那關東州香港の三方面となすを得而して純然たる對支輸出は兩港合計六六、五六一、〇〇〇圓に達し全國輸出の約七割三分を占む而して對支貿易上阪神兩港の全國三十七開港上に於ける地位を見れば將に燦然一頭地を抜いて第一位を占め横濱門司之に次がり、而して其重要輸出品としては砂糖燐寸綿織物綾木綿シヤチンク銅等にして輸入品としては繰綿豆糖等を數ふ、即支那は阪神に於ける生産品の重要な需要先にして又天產原料品の供給地たるを失はず其内砂糖は大正三年上半期に於て實に

大阪 七二六一九六斤  
神戸 五九六九九七斤

に上り價格の點に於て尙他品に及ばざる處あるも支那に於ける砂糖の需要は逐年増加に増加を重ね然も其供給地として他に瓜哇香港等あれども、地理上の關係に於て到底我國の有利なるに企及するものなく然も阪神は此間最も適順なる好位に位するものと云ふべく如何なる點より見るも支那は實に吾が最良の後背地たるなり、從て各糖商各精糖會社は學つて舞臺を支那に求め全支を通じて吾獨占市場たらしめんと努力し着々其基礎を堅ふせり

大正三年度未曾有の大禍歐洲戰亂勃發するに及んで銀塊相場の不成立支那大借款の挫折となり我對支輸出は一時杜絶し然も支那内地は風水害の爲め作物不長にたり更に各地に第三革命の風評傳はり延て一般市場は不安の念に襲はれ市況極めて不振となり其影響する處は亦大に糖界に及び生産の上に價格の

上に極めて重大なる變化を來せり即大量消費の英國は瓜哇玖瑪等を買付け印度亦旺盛なる需要を見せたり而して瓜哇糖の支那市場に活躍すべき餘裕なきに非るも現下の狀態に於て我精糖に拮抗し得らるべくも見えず繼て玖瑪糖を見れば其産額は逐年猛進し然も各地よりの需要亦頗る夥しく合衆國及英國等への輸出を差引き尙相當數量の供給能力を有せりと云へば今や巴奈馬運河の開通の機運に際會せるが故に將來に於て該品を輸入し一方支那市場に於ける本邦精糖の地盤を一層鞏固たらしめんと畫策するものありと聞く然れども運賃其他の關係上玖瑪糖の支那市場出現は尙空莫の誅を免れざる可きも南方瓜哇を制して各種糖を通じ支那大市場に雄飛する上に於て阪神兩地は實に唯一無二の好策源地たるを失はず

今參考迄に精糖最近十ヶ年間輸出入額を示せば次の如し

精糖

最近十年間輸出額對照表

(數量單位斤) (價格單位圓)

年次	大阪		神戸		合計	
	數量	價格	數量	價格	數量	價格
3 8 年	7.387.842	1.014.188	—	—	7.387.842	1.014.188
3 9 年	13.834.745	2.764.514	7.483.363	1.065.658	21.318.108	3.830.172
4 0 年	5.893.071	677.493	557.940	73.925	6.451.011	751.418
4 1 年	5.308.167	975.169	1.923.718	343.868	7.231.885	1.319.037
4 2 年	9.520.373	1.665.187	14.136.144	1.069.393	23.656.517	2.734.580
4 3 年	14.504.691	1.120.529	17.504.691	1.424.078	32.457.361	2.544.607
4 4 年	11.757.105	886.572	18.967.877	1.340.900	30.724.982	2.227.472
4 5 年	11.615.143	861.239	14.652.221	1.198.905	26.267.364	2.060.144
大正 2 年	16.636.218	1.236.664	16.795.144	1.390.512	33.431.362	2.627.176
大正 3 年	12.224.630	982.541	11.968.943	1.016.220	24.193.572	1,998,761

精糖水砂糖A印  
三六三三三  
中角 二七四七三  
大阪市南區末吉橋通二丁目  
大坂市南區末吉橋通二丁目  
大坂市南區末吉橋通二丁目

●大日本製糖會社製品

大阪倉渡シ〔壹俵百斤入 轉ガシ値段〕

SA	五温	廿四圓貳拾錢
SK	五温	廿參圓貳拾錢
SL	五温	廿貳圓四拾錢
SB	四温	廿參圓貳拾錢
SR	四温	廿貳圓七拾錢
ST	三温	廿貳圓貳拾錢
SW	三温	貳拾壹圓八拾錢
SX	三温	貳拾壹圓四拾錢
SU	三温	貳拾壹圓拾錢
SO	三温	廿壹圓

御注文は成行にて御勉強致候

◇角砂糖廿五封度入  
一封度ニ付 廿參錢

●臺灣製糖神戸製品

〔大阪又ハ神戸倉渡シ 壹俵百斤轉ガシ〕

新 TBB	臺灣製糖温三	拾八圓六拾錢
新 TOB	東洋製糖	拾八圓參拾錢
新 NSA	新高製糖	拾八圓參拾錢
新 MS	山治製糖	拾八圓參拾錢
新 SAA	新興製糖	拾八圓參拾錢
新 TAB	臺灣製糖	拾八圓四拾錢
新 LSB	林本源製糖	拾八圓參拾錢
新 TEA	帝國製糖	拾八圓參拾錢
新 ESB	鹽水港製糖	拾八圓參拾錢
◎臺灣分蜜糖	大阪倉渡シ 直積	
六角	四温	貳拾貳圓參拾錢
六角	四温	貳拾貳圓七拾錢

新 MS<sub>B</sub> 山治製糖 品

DN	二番糖	拾參圓六拾錢
NSM	二番糖	拾貳圓參拾錢
TOM	二番糖	品
SHB	同	品
TOM	赤 特上	拾四圓九拾錢
EBB	赤 特上 二番糖	拾參圓七拾錢
TEC	二番糖	拾貳圓六拾五錢
TOC	臺灣赤糖 品	切
NE	同	拾貳圓八拾錢
◎マニラ糖	大阪倉渡シ	
檜入	三枚壹俵三、四十斤入	
飛切	參號	拾參圓拾錢
上	參號	拾貳圓貳拾錢
次	品	拾壹圓七拾錢
アンペラ	百斤俵	拾五錢 高

●臺灣白糖

鹽水白双 A 印	貳拾貳圓八拾錢
同 白糖 EK 印	貳拾壹圓八拾錢
東洋白双 T 印	貳拾貳圓七拾錢
同 白双星 T 印	貳拾貳圓參拾錢
◎糖 蜜	
△糖 蜜	九圓四拾錢
日出 全	九圓拾錢
◎北海道片栗粉	
一等粉	七圓五拾錢
先物拾、拾壹月	
◎マカロニー	
六十ポント入一箱	拾參圓貳拾錢

